

研究名： 縦隔腫瘍診療についての研究

1．研究の目的

この研究では、初期対応の段階で生死に関わる可能性がある非常に危険な疾患である縦隔腫瘍の特徴を明らかにすることで、より良い安全な診療ができるよう体制整備を含め診療戦略の構築を目標とします。

2．研究の方法

研究対象：当センターにて2002年3月～2023年2月までに当院で縦隔腫瘍の治療を受けた方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2024年3月

研究方法：上記期間中に研究の対象となる患者さんについて、診療録から下記3に記載するようなデータを抽出してまとめ、原因疾患の分布や疾患毎の合併症リスク、緊急に治療介入を要する条件などを後方視的に検討します。

3．研究に用いる情報の種類

診療録から、受診時年齢、性別、背景疾患、身長、体重、病歴、治療経過（ICU入室の有無、手術介入や処置介入の詳細やそのタイミング、転院搬送の有無、投薬内容）、実施した画像検査の結果やそこから得られる気道の情報などを用いて研究します。

患者さんの氏名やカルテ番号、生年月日などの個人を特定しうる一切の個人情報はデータを抽出する際に用いますが、調査の対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学术论文の形で公表する予定です。

研究対象者の個人を特定できる情報は使用しません。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、**2023年6月30日までに**下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、データの解析が終了し学会発表などを行った後は、データの削除が行えなくなります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 外科 狩野 元宏

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7945）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 外科 狩野 元宏